

愛知県医療圏保健医療計画の中間見直し（試案検討時点）

見直しのポイント

○ 主な見直しのポイント・地域ごとの変化

- ① 現計画（平成 30（2018）年 3 月策定）からの時点修正
（各医療圏別に内容精査・修正を実施）
- ② 名古屋・尾張中部医療圏のうち尾張中部地域の災害医療対策について、令和 2（2020）年度から第二次救急医療体制と同様に、尾張西部医療圏の災害医療対策を適用することとしていることから、その内容を反映
- ③ 尾張西部医療圏において令和 3（2021）年 4 月から一宮市が中核市へ移行
- ④ 上記の他、名古屋・尾張中部医療圏における東部医療センター及び西部医療センターの名古屋市立大学病院化や、西三河南部東医療圏における藤田医科大学岡崎医療センター開業等、地域の実情に即した見直しを反映

- ※ 新型コロナウイルス感染症に関する事項については、「愛知県地域保健医療計画」同様、国に連動する形で、以下のとおり対応する。
- ・ 災害医療に類似していることから、「5 事業」に「新興感染症等の感染拡大時における医療」を追加し「6 事業」とする
 - ・ 時期は、次期医療計画（2024 年度～2029 年度）とする

○ 今後のスケジュール（案）

年月	県計画	医療圏計画
2021 年 11 月	11/4 医療体制部会（案の検討）	11/4 医療体制部会（試案検討） 11/26 医療審議会（原案の決定）
12 月		上旬～中旬 市町村、三師会等へ意見照会 パブリックコメント
2022 年 1 月		（各保健所等） パブリックコメントを踏まえた原案の修正 各圏域会議での修正原案の検討
2 月		医療体制部会（修正原案 → 案）
3 月	医療審議会（答申）	→ 公表